

## 神経研究所 所内セミナー

日時：平成 26 年 2 月 6 日（木） 16：00 ～ 17：00

場所：研究所 3 号館セミナー室

演者： 戸村 道夫

（京都大学医学研究科・次世代免疫制御を目指す創薬医学融合拠点特定准教授）

演題：新規機能可視化蛍光タンパク質を用いた免疫応答の可視化

内容紹介：

免疫系は多種多様な免疫細胞が臓器内の微少環境から分化・教育、あるいは生存のためのシグナルを受け、更に臓器間を移動して臓器特異的に機能を発現することで成立しています。そこで我々は、紫色の光照射で緑から赤に変色する蛍光タンパク質「カエデ」発現マウスによる免疫細胞の全身動態解析に、細胞周期可視化 (Fucci-Tg) および細胞死可視化マウスを組み合わせ、「免疫応答を *in vivo* で見る」ことにより、免疫系の理解を目指しています。セミナーでは、カエデマウスを用いて見出した知見をお示ししながら、免疫細胞の時間・空間・数量的な制御の解明と免疫応答を見ることの免疫系理解における重要性、そして、新規蛍光タンパク質を用いた評価系が開く生命現象解析の新しいアプローチの可能性を、ムービーをお見せしながらお話し致します。

担当・連絡先：神経研究所 免疫研究部 部長 山村 隆 (yamamura@ncnp.go.jp)

